



くれよん

たんぽぽ組 2月号

たんぽぽ組で過ごす時間も残すところわずかとなりました。少しずつ、お友だち同士まとまって『小集団』で遊ぶことが増えてきています。

この『小集団』で遊ぶということは幼児さんに向けての『集団遊び』に少しずつ繋がっていきます。

その中で仲間意識が芽生え、相手への気持ちが少しずつ出てきます。自分のことだけではなく、相手の気持ちを知ろうとしたり、自分の意見や気持ちを伝えようとしたり…と成長していきます。

そのやり取りの中で、葛藤もありますが、少しずつ少しずつ、成長していくからだと思います。

葛藤している時にこそ、「どうしたかったの?」「何に困っているの?」とそっと寄り添っていきたいところです。

どんなごちそうを
つくろうか…?

順番に使ったらい
いんじゃない?



★最近の取り組み★



おさんぽ

うみ組さんと一緒に、おさんぽに行きました!初めはとっても緊張していましたが、少しずつルールにも慣れ、「止まってね」「歩くよ」など大人やお兄さんお姉さんの話を上手に聞いています。

●ルールとして伝えていること●

- ①手を離さないで歩く
- ②友だちのうしろを歩く

この2点を伝えています。今後、少しずつ信号のない交差点の渡り方、信号の渡り方など、ルールの確認をしていきたいと思います。

おうちでお散歩に出たときなど、確認してみてください。

ミニおあつまり

幼児へ進級に向けて、少しずつ『小集団』で大人の話を聞く、という経験を増やしています。

- ・朝の挨拶
- ・今日のお休み確認
- ・絵本を1冊聞く・見る

ということをしています。少しずつ、ルーティン化してきており、友だちを『待つ』ことや『待ってもらっているから、ちょっと急ぐ』など、集団としての過ごし方などを経験できればと思っています。